

「導水路」容認?!—河村市長表明をめぐって

長良川市民学習会 事務局長 武藤仁

1 突然の名古屋市長の「容認」表明の背景と内容

- ・国直轄・水資源機構検証ダム 31 のうち最後まで検証ダム事業として残ってきた。
- ・「令和4年度以降も新たな段階に入らず環境調査を継続しつつ、引き続きダム事業の検証に係る検討を進めるものとする」2021年6月3日、2年半ぶりの「木曾川水系連絡導水路関係自治体検討会議」第5回幹事会とりまとめ

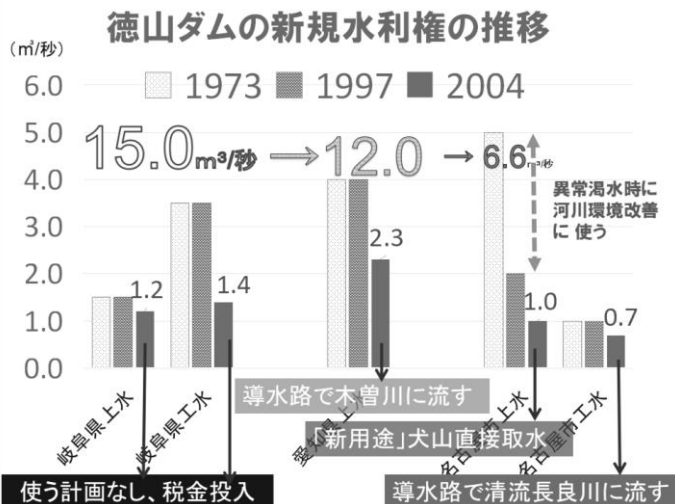
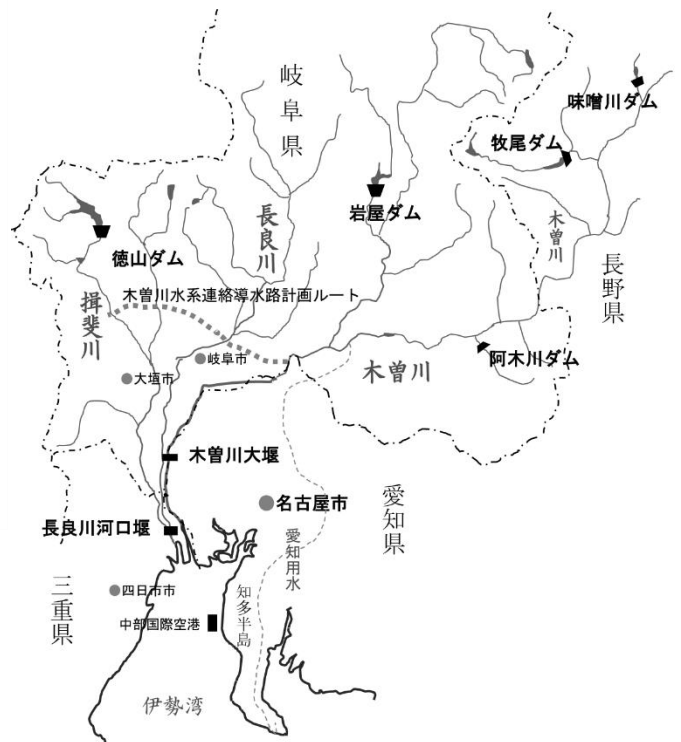
徳山ダム事業の失敗を取り返したい？三つの提案

2 徳山ダム導水路は、ダム事業破綻の「るつぼ」

「水資源開発」破綻の歴史

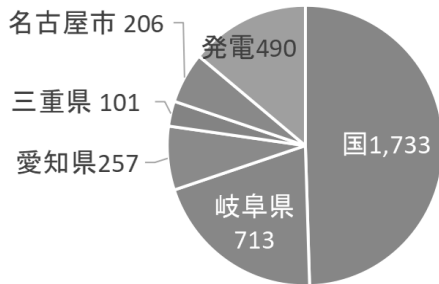
- 1968(昭43)年 木曾川水系水資源開発基本計画(フルプラン)
- 1973(昭48)年 フルプラン全部変更(FPⅡ)
- 1988(昭63)年 長良川河口堰本体工事着工
- 1995(平7)年7月 河口堰運用開始
- 12月 徳山ダム建設事業審議委員会設置
- 12月 徳山ダム建設中止を求める会発足
- 1997(平9)年12月 名古屋市3m³/秒撤退(FPⅢ) 河川法改正
- 2000(平12)年5月 徳山ダム本体着工 08年5月試験放流完了
- 2004(平16)年5月 徳山ダム新規水利権6.6m³/秒に(FPⅣ)
- 2007(平19)年8月 木曾川水系連絡導水路上流分割案の合意
- 12月 長良川市民学習会発足
- 2009(平21)年3月 「導水路はいらない！愛知の会」発足
- 5月 名古屋市長「導水路撤退」声明
- 10月 前原国交大臣「導水路凍結」表明
- 2011(平23)年2月 大村・河村、共同マニフェスト掲げて当選
- * 共同マニフェスト:導水路見直し、河口堰の開門調査

木曾川水系の水資源開発ダム



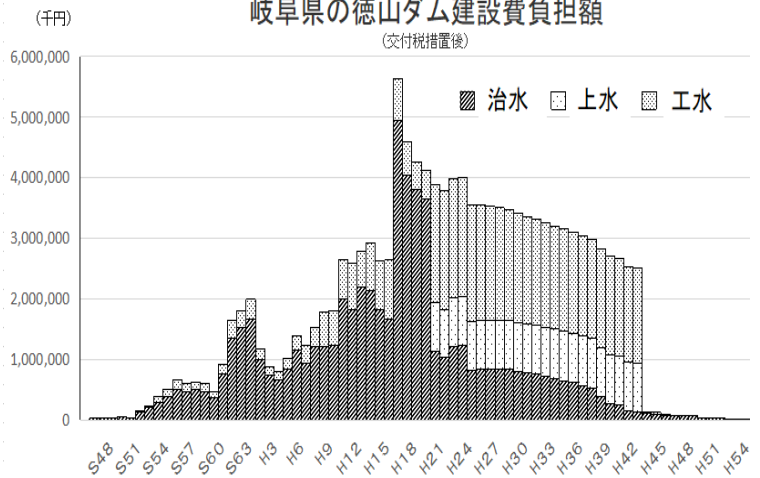
岐阜県は上水・工水料金収入の当てが全くなく、一般会計（県民の税金）から直払い。

徳山ダム建設費(3,500億円)の負担割合



精算金額 3,328 億円

岐阜県の徳山ダム建設費負担額



岐阜県の徳山ダム建設費負担の総額は 1,331 億円

2009年(平成21年)から4年間「起債許可団体」に

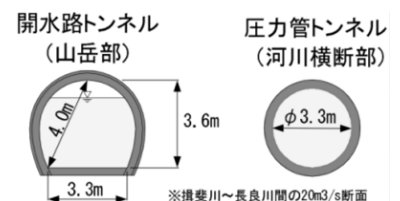
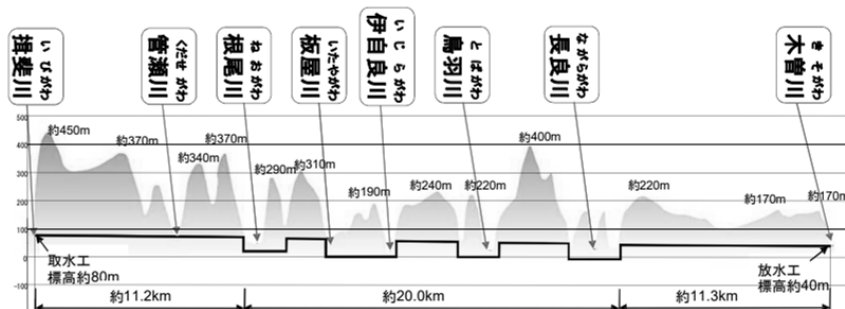
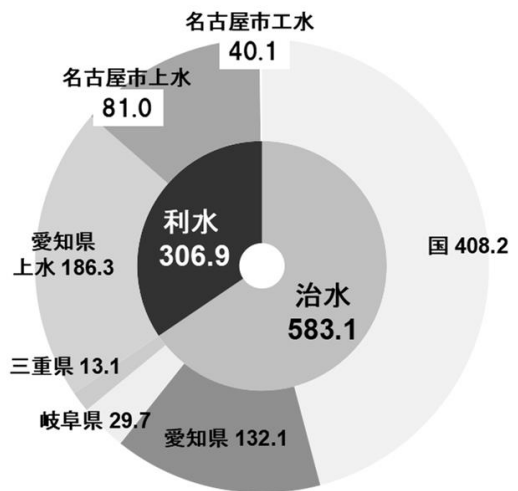
* 徳山ダム管理費は、毎年請求書が来る。(平成2年度)9億5千万円に対し、岐阜県は2億7千万円の負担。

3 木曽川水系連絡導水路事業とはどういうものか

徳山ダムに貯められた水を、木曽川に導水するもので、「徳山ダム導水路」とも言います。途中、一部が岐阜市内で放流され、下図のように下流で、木曽川に導水されます。



木曽川水系連絡導水路事業 総額 890億円



事業の目的として次の二つがあげられています。

①流水の正常な機能の維持

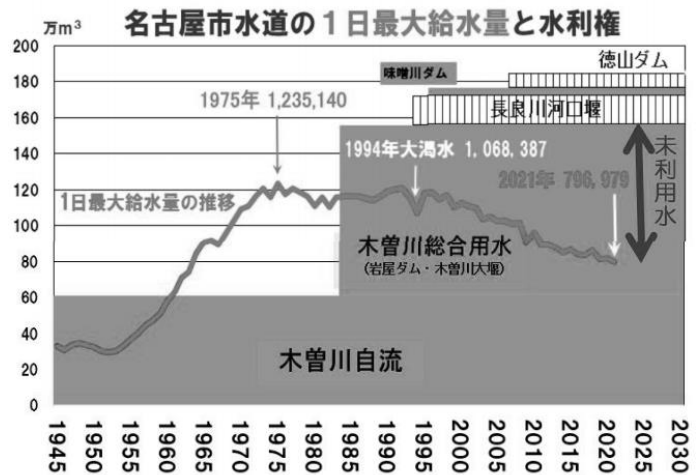
1994年（平成6年）に起こったような大渇水にも、河川環境が守られる水量を流すというものです。

具体的には、木曽川でヤマトシジミが生存できる毎秒40m³を木曽川大堰下流で確保するものとしていますが、科学的根拠は全くありません。

「流水の正常な機能の維持」という目的は、1997年名古屋市が返上した毎秒3m³（約60万人分の給水量）の水利権の引き取り手がなく困った挙句の果てに「作り上げた」ものです。それを国民にツケ（税金）をまわしたのが徳山ダム事業の歴史の真実です。

②新規利水の供給

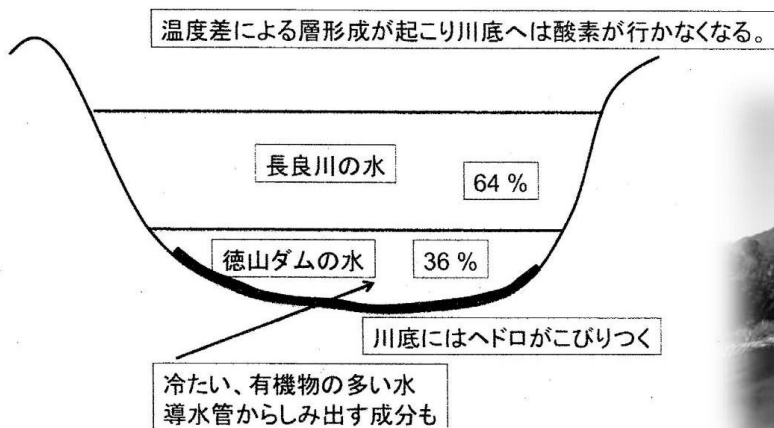
- 徳山ダムの水を新規利水として導水するというものです。名古屋市が上水道に毎秒1.0m³、工業用水に毎秒0.7m³、愛知県上水が毎秒2.3m³導水する計画ですが、木曽川に大量の未利用水を抱えているので、揖斐川からの導水は不要です。



4 長良川に徳山ダムの水はいらない

(1) 渇水時、徳山ダムの水がアユの生息を守る？

渇水時の河川断面



「導水路」長良川放水計画地
鶴飼御料場 岐阜市長良古津



(2) 名古屋市工業用水の原水の水路に？

現在、名古屋市工業用水の原水は、ほとんど大治浄水場（上水道）の「作業排水」です。つまり間接的

に木曾川の水を使っているのです。ですから上水道の木曾川の未利用水を工業用水に切り替える「水利転用」手続きと大治浄水場内でのバルブ操作をするだけで、徳山ダム導水路は不要となります。

(3) 長良川経由ルートには、長良川河口堰の未利用水を使う狙いが

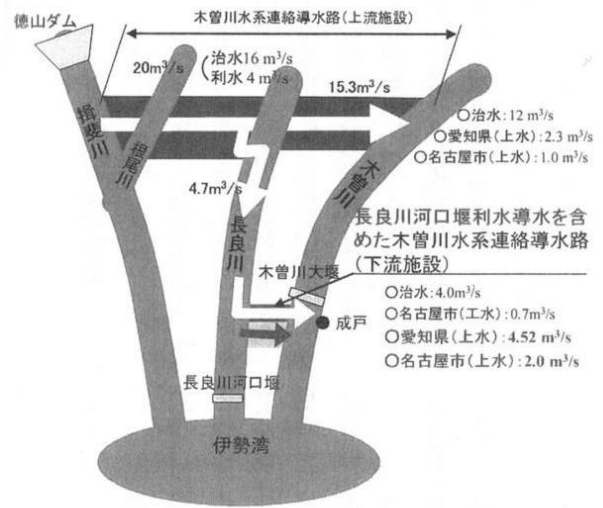


図14 名古屋市議会経済水道委員会資料 (2007年12月6日)

5 導水路問題をめぐって

岐阜県議会—東農湧水に役立つ？検討会の検証、もっとピッチを上げよ。
岐阜市議会—長良川の環境悪化？環境改善？

徳山ダムもったいない—もっと発電に使えばいい？

6 私が心配している、長良川で起きている大変な事態

- ・「国土強靱化」による長良川の排水路化
- ・生物多様性を蔑ろにする岐阜市レッドリストの改編 — アユとサツキマスが外された。
- ・内ヶ谷ダム建設中—山深い自然豊かな渓谷を破壊し、必要がないのに建設。税金投入の拡大。
- ・美濃市・横越遊水地—「遊水地」という名で中流域にダム

